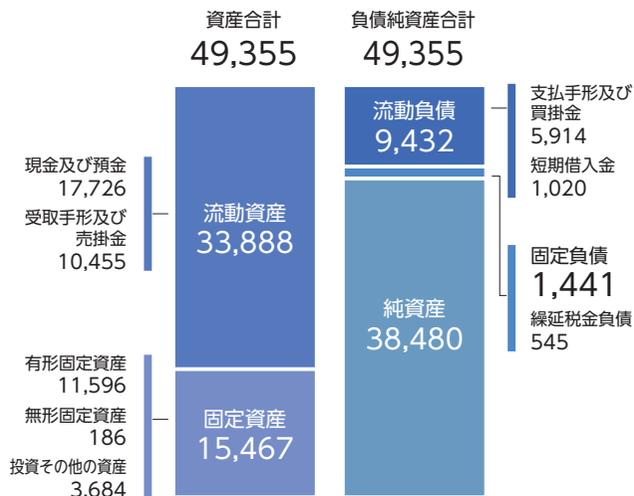
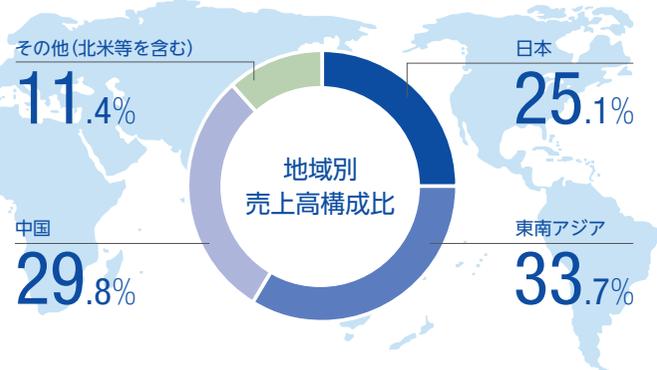


資産の状況

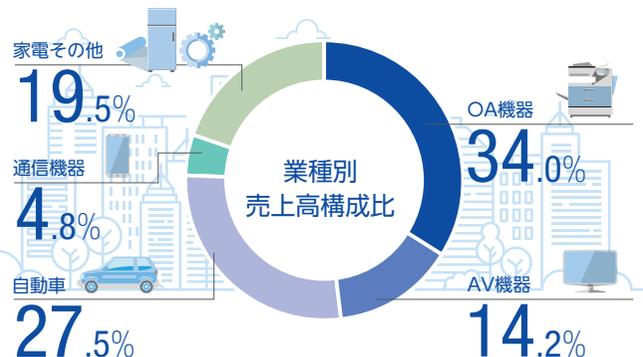
(単位：百万円)



地域別売上高構成比



業種別売上高構成比



会社情報 / 株式情報

(2023年6月30日現在)

会社の概要

社名 千代田インテグレ株式会社
 設立 1955年9月
 本社所在地 〒102-0084 東京都千代田区二番町1-1
 資本金 23億3,156万円
 従業員数 220名(グループ総計 3,051名)

株式の状況

発行可能株式総数/発行済株式総数 32,600,000株/11,628,929株
 株主数 3,867名

株主メモ

事業年度 1月1日から12月31日まで
 剰余金の配当の基準日 12月31日
 定時株主総会 3月
 単元株式数 100株
 公告方法 電子公告
 ただし、事故その他やむを得ない事由により
 電子公告による公告をすることができない場合
 は、日本経済新聞に掲載いたします。
 公告掲載 URL <https://www.chiyoda-i.co.jp/>

株主名簿管理人 / 特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 郵便物送付先 / 電話照会先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 電話 0120-232-711(通話料無料)

株式事務に関するご案内

お手続き内容	お問い合わせ先
○住所・氏名等のご変更 ○単元未満株式の買取請求 ○配当金の受領方法のご指定	口座を開設されている証券会社へ お問い合わせください。
○未受領の配当金のご照会 ○郵送物等の発送と返戻 ○その他一般的な株式事務 ○特別口座	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 までお問い合わせください。 0120-232-711(通話料無料)

当社ウェブサイトのご案内
 事業内容やIR情報などをご覧いただけます。

<https://www.chiyoda-i.co.jp/>



CHIYODA INTEGRE CO.,LTD

第68期 中間報告書

2023年1月1日～2023年6月30日



千代田インテグレ株式会社
 証券コード：6915



第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、長期化しているロシア・ウクライナ情勢や世界的な金融引き締めの影響により景気は減速基調が続きました。米国では、金利引き上げの影響が経済全体に広がるものの、雇用・所得環境は引き続き良好で、個人消費は底堅く推移しました。中国では、ゼロコロナ政策を解除し消費の回復が見られましたが、不動産市場の低迷による影響で景気の減速感が強まりました。他のアジア地域では、コロナ禍からの経済回復が続いていたものの、輸出低迷により成長ペースが鈍化しました。

また、我が国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し、経済社会活動の正常化が進んだことにより景気は緩やかな回復基調を維持しました。しかし、人手不足の問題の深刻化、資源価格や為替の変動による物価の上昇、人件費の高騰など、依然として先行きが不透明な状況が続きました。

このような経営環境の中で、中期経営計画で掲げた「事業領域の転換」を推進するため、グループ一丸となり目標に向かって邁進してまいりました。

売上高

18,614 百万円

前年同期 18,765 百万円

前年同期比

0.8% ↘

営業利益

1,228 百万円

前年同期 1,262 百万円

前年同期比

2.6% ↘

経常利益

1,739 百万円

前年同期 1,787 百万円

前年同期比

2.7% ↘

親会社株主に帰属する
四半期純利益

1,158 百万円

前年同期 1,332 百万円

前年同期比

13.1% ↘

※前期より「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。



社名	CHIYODA INTEGRATE CO. (JOHOR) SDN. BHD.	
設立	1990年10月	
所在地	27 Jalan Firma 2 Kawasan Perindustrian Tebrau IV, 81100 Johor Bahru, Johor Darul Takzim, Malaysia	

拠点紹介

当現地法人は、1990年にマレーシア国内で3番目の拠点として設立されました。ジョホール州はマレー半島最南部に位置しており、シンガポールとは約1キロのジョホール・シンガポール・コースウェイといわれる橋で結ばれています。そのため、ジョホール州とシンガポールの顧客を中心に生産・販売活動を行っています。

事業の拡大に向けて

これまで、日系企業の通信機器・OA機器顧客を中心に販売活動を行ってまいりましたが、当社グループが掲げる方針のもと事業領域の転換に取り組んでいます。最近では、マレーシアの基幹産業である電子部品顧客への販売活動を積極的に進め、外資系企業を中心に活動の成果が徐々に現れ始めています。



社内レクリエーション

新型コロナウイルス感染症の影響で中止を余儀なくされていた、社内親睦会のアニュアルパーティーを開催いたしました。全従業員で旨味と辛味が絶妙のマレーシア料理に舌鼓を打ち、カラオケやランダムな組み合わせで企画したゲームで盛り上がりながら久しぶりに仲間とのコミュニケーションを取ることができ、楽しい時間を過ごしました。



CLOSE UP

海外グループカンファレンス開催

本年6月16日(金)に「海外グループカンファレンス」が日本で開催されました。2019年以降は新型コロナウイルス感染症の影響もあってウェブ会議による開催でしたが、4年ぶりに本社近隣ホテルの会議室に各拠点長が一堂に会し対面による会議となりました。ほどよい緊張感の中で会議は進み、各拠点長は方針で掲げる事業領域の転換を推進する取り組みについて報告するとともに、目標達成に向けて意思の統一を図った会議となりました。



CSR委員会の再編

当社では、これまでのCSR活動を発展させ社会の変化に対応するため活動内容をSDGsの目標である17項目と紐付け、サステナブル経営を意識した取り組みの一環として分科会を再編いたしました。分科会メンバーは幅広い部署からの選出により、グループ内での相乗効果を高めながらメンバーだけでなく全従業員が活動意識を浸透させながら持続的に企業価値向上を目指してまいります。

